

2015年9月25日 特別セミナー開催

健康・省エネ住宅のあるべき姿

～これからの健康・省エネ住宅とは何か～

慶応義塾大学教授
伊香賀 俊治氏 講演



Toshiharu Ikaga
理工学部システムデザイン工科大学院
理工学開放環境課専攻
空間・環境デザイン工学専修

“健康・省エネ住宅のあるべき姿”をテーマに、慶応義塾大学 伊香賀教授にお越し頂き、特別セミナー(主催:こうべKANSAI住環境議会、後援:神戸市/神戸新聞社/ヤマト住建)を9月25日神戸市教育会館で開催致しました。およそ170名の参加者が講演を通じ、健康・省エネ住宅の有効性などについて理解を深めました。

■これからの健康・省エネ住宅とは何か

- ・高齢者の家庭内事故にご用心!
- ・暖か住宅が心筋梗塞、脳卒中を予防?
- ・欧州でも温暖な国ほど冬の死亡増加大
- ・英国保健省の冬季室内温度指針
- ・高断熱住宅への転居で有病者が減少?
- ・戸建住宅の耐震、断熱改修調査
- ・睡眠不足による健康被害と経済損失
- ・国交省スマートウェルネス住宅の推進

など、さまざまな調査、研究結果をご講演いただきました。



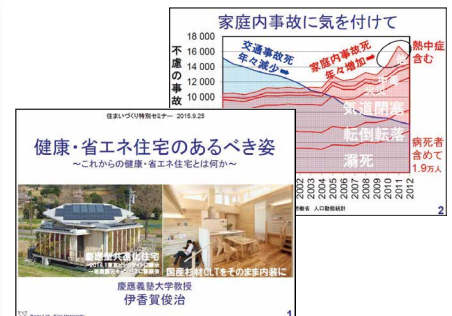
初めて聞く伊香賀教授のセミナーはとて聴きやすい講義でした。



多くの方が参加したセミナー会場の様子。



最後は弊社社長の西津が挨拶させていただきました。



講演のレジュメを差し上げます。ご興味のある方は、ご担当営業にお問い合わせください。